

進路室だより③

入試改革 編 模 試



今回は2本立て
入試改革と模試について

●入試改革によって変更した点は3つ！！

①名称の変更

旧	新	特徴
一般入試	一般選抜	「調査書・志望理由書」で主体性を評価
AO入試	総合型選抜	「調査書・志望理由書」で主体性を評価 小論文やプレゼン、口頭試問等または共通テストのいずれか、または複数を必須化。 ※学力的要素も実施される
推薦入試	学校推薦型選抜	
大学入試 センター試験	大学入学共通テスト	マークシート式の試験。センター試験に比べ、思考力を問う問題が出題される。

☆とにかく学力も調査書も志望理由書も大事

②大学入学共通テストからの変更

数学① 時間 60分 → 70分

英語 リーディング、リスニングは均等配点 ← 各大学で割合を決定

リスニングは2回読みと1回読み ← 問題数の増加

☆センター試験の平均点は60点前後なるように調整されていたが、

大学入学共通テストの平均点は50点になるように調整される。⇒ 難化！



③就学支援の変更

高等教育（大学等）の修学支援新制度開始（2020年度より）

世帯所得により、

1. 授業料の減免

2. 給付型奨学金の支給 が受けられる。

家計が苦しい学生にも上級学校への進学が可能になるという制度

【対象校】

- ・国公立大学全校
- ・私立大学及び短期大学（対象外31校）
- ・専門学校（6割対象）

鳥取県の場合

- 鳥取大学
- 鳥取看護大学
- 農業大学校
- 公立鳥取環境大学
- 鳥取短期大学
- 日本海情報ビジネス専門学校など



●模試について

高校入試は鳥取県の人たちとの競争だったが、
大学受験や就職など高校から次のステップに進む時、全国の人たちとの競争になる。

そこで重要になってくるのが **模試 !!**

学校の定期テストでは、单元ごとの自分の学習到達度をはかっている。
しかし、模試は全国の中での自分の実力をはかっている。

模試を

まじめに受けたら...

- ➔ 自分の実力の正しいデータが手に入る
- ➔ 志望先の決定がスムーズに!

まじめに受けなかったら...

- ➔ 自分の実力の誤ったデータが手に入る
- ➔ 志望先の決定がグダグダに...(泣)

今持っている力を出し切って
模試を受けよう♪

2020 入試 関西・中国地区私立大学 推薦入試 全 155 校(関西 119 校、中国 36 校)
(スポーツ・英語等の実績入試は除く)

●推薦入試で利用されるのは...?

①英語	全体 72%	(関西 82%、中国 36%)
②国語	全体 69%	(関西 76%、中国 44%)
③数学	全体 51%	※理系が主
④理科	全体 35%	※理系が主
⑤地公	全体 5%	
⑥小論文	全体 37%	(関西 31%、中国 56%)

中国地区では小論文を、
関西地区では学科試験を
課す割合が多いね!

●学科試験の内、必須になっている科目は...?

①英語	関西の中で 51%	
②国語	関西の中で 39%	
③数学	関西の中で 20%	※理系が主
④理科	関西の中で 18%	※理系が主

学科試験では
英語、国語を
課す割合が多いね!

☆英語・国語は必須

特に英語は大学では必修科目です。今使用している英語の参考書等をなくしてはいけません。
(専門学校・公務員・就職はなおさら社会で必要となります。)

☆大学入学共通テストは進学希望者は原則全員受験です。高校 3 年間の成果を出しましょう。

☆最後に

どの世代にも常に必要な問いかけがあります。

「自分がどう社会で生きていきたいのか」、「主体的にどう関わることができるのか」
常に考え、行動する力が求められます。境考学を通じて、探究してください。

「答え」ではありません。経験し、失敗し、やり直してまた失敗する。
そんな繰り返しをしながら人生を豊かにしてほしいです。

オープンキャンパス情報や大学情報など
進路室前の掲示板に掲載中!! (更新頻度高め)
さあ、今すぐ進路室前へ行こう

